



私がお答えします

あなたは日常の診療を通して、疑問を持ちながら何気なくやり過ごしていることや訊きそびれていることはありませんか？このコーナーでは、患者さまをはじめそのご家族の、診療におけるさまざまな質問や相談に、当院と当グループクリニックの適任スタッフがお答えするコーナーです。

? 出生前診断でよく聞く「羊水検査」について教えてください

ANSWER

羊水検査は染色体異常がないことを確認して、それ以降の妊娠期間中を安心して過ごすための検査です。妊婦全員が受ける検査ではありません。方法としては、お腹へ細い針を刺し羊水を採取し検査します。

次のケースの方にはご説明の上、検査されるかどうかをお決めいただいています。なお、検査では、流産や出血、羊水栓塞、感染を起こす可能性も

ごくまれにありますので、ご夫婦やご家族でよくご相談ください。

1. 高齢妊娠(35才以上)の場合
2. 夫婦のいずれかが染色体異常の保因者
3. 染色体異常児を分娩した既往を有する場合
4. エコー等で、重篤な胎児異常の恐れがある場合

検査結果でよく知られているのは赤ちゃんのダウン症の発生率です。

高齢による出産ではその発生率が増えています。

母年齢	ダウン症	全染色体異常	母年齢	ダウン症	全染色体異常	母年齢	ダウン症	全染色体異常
20	1/1,667(0.060%)	1/526	30	1/952(0.11%)	1/385	40	1/106(0.94%)	1/66
21	1/1,667(0.060%)	1/526	31	1/909(0.11%)	1/385	41	1/82(1.22%)	1/53
22	1/1,429(0.060%)	1/500	32	1/769(0.13%)	1/322	42	1/63(1.59%)	1/42
23	1/1,429(0.060%)	1/500	33	1/602(0.17%)	1/286	43	1/49(2.04%)	1/33
24	1/1,250(0.080%)	1/476	34	1/485(0.21%)	1/238	44	1/38(2.63%)	1/26
25	1/1,250(0.080%)	1/476	35	1/378(0.26%)	1/192	45	1/30(3.33%)	1/21
26	1/1,176(0.085%)	1/476	36	1/289(0.34%)	1/156	46	1/23(4.35%)	1/16
27	1/1,111(0.090%)	1/455	37	1/224(0.45%)	1/127	47	1/18(5.56%)	1/13
28	1/1,053(0.095%)	1/435	38	1/173(0.58%)	1/102	48	1/14(7.14%)	1/10
29	1/1,000(0.100%)	1/417	39	1/136(0.74%)	1/83	49	1/11(9.10%)	1/8

? 羊水検査の時期はいつになりますか

ANSWER

当院では、妊娠18週頃までに検査を行います。この時期には羊水量が多く、羊水吸引が可能で、結果判定までに約2週間必要であることも考慮しています。

? 羊水検査の流れと費用について教えてください。

ANSWER

予約された検査日の午前9:00に来院していただき、診察後に入院となります。検査に伴う子宮収縮を未然に防ぐため、子宮収縮抑制剤の点滴と感染防止のため抗生物質の点滴を行います。検査は超音波診断装置で胎児、胎盤、臍帯を確認しながら、腹部に局所麻酔を行い、穿刺し羊水を20ml採取します。胎児がよく動いたりする場合

や胎盤の位置が難しい場所にある時は、時間が長くなる場合がありますが、数分で終わる検査です。翌日診察があり、お腹の張りが落ち着いていれば退院となります。

検査費用は、すべてを含めて約10万円かかります。保険は適用されず自費となります。

私がお答えしました



看護師(手術室 副主任) 高橋千晶



11月からは木曜日の
午後の診療を開始
する予定です。当ク
リニックは木曜日の
午後が休診だった
ため、急に調子が
悪くなった場合、

長く続いた猛暑の夏が終わり、秋も
長く続いてくれればなあと思います
が、皆さんはお元気ですか？
当クリニックでは、8月から小池美緒
先生が復帰し医師二人体制で診療し
ています。朝の診療の待ち時間など
が、解消されているのではないかと思
われます。また、7月からは診察予
約を従来の電話予約から、パソコン・
携帯電話・スマホなどからのWeb予
約に変更しました。画面を見ながら
の予約なのでスムーズ
にできると好評です。

病院を探すのに
苦勞された患者
さんもうらっしゃ
ったようですの
で、その苦勞が
解消できると
思われます。

”小池やすはら 小児クリニック “便り



院長 安原伸吾
木曜日午後
の診察は開始いたしますが、午後は他
の曜日も含め事情により医師が一人
という場合もあります。急な変調な
どがなければ、できるだけ午前中の診
察においでください。
今後とも、小池やすはら小児クリニク
をよろしく願いたします。



from KOIKE-YASUHARA Pediatric Clinic

歯は口より、 ものを言い!?

小池デンタル
クリニック発



女性は
歯周病になりやすい??

『子どもにカルシウムをとられて歯が弱くなった』という
ことを聞いたことはありませんか?

結論から言えばこれは迷信です。

どうしてこのように言われるようになったのでしょうか?

妊娠中に歯ぐきが腫れ、歯が痛くなり、それからどうも調子
子が良くないといった人が多いのは事実だからです。

ではなぜ妊娠中にお口の状態が悪くなるのでしょうか?

実は『歯周病病原菌』は『女性ホルモン』が大好きなん
です!

『女性ホルモン』が増えると『歯周病菌』も増え、減ると
同じく減る。

そのために妊娠中は『歯周病菌』は“5倍”にも増えてし
まいます。

この増えてしまった『歯周病菌』によって歯周病が悪化し、
結果としてお口の中が弱くなってしまいます。

さらに『歯周病菌』はおなかの赤ちゃんに悪さをして、
『早産』、『低体重児』を引き起こすといったこともあり
ます(発生確率7.5倍とされています)。

また、妊娠中のつわりで吐いた場合、うがいもせずにとら
胃液(酸)で歯が溶かされます。

炭酸飲料(酸)で歯が溶けると聞きますよね?

胃液(酸)は魚の骨だって溶かしてくれる酸です。

歯の表面が溶かされて弱くなれば『虫歯菌』だって歯を
削るのが楽になります。

ですから妊娠中、お口の中は悪くなりやすいんです。

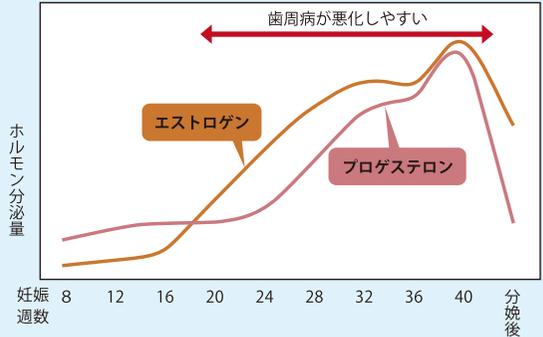
もちろん、しっかりブラークコントロールをしていればひ
どく悪化したりはしませんが…。

さて、『歯周病菌』が『女性ホルモン』を好きってことは
『女性ホルモン』が増える時期には歯周病が悪化すると
いうわけですから、思春期もこれにあてはまります。

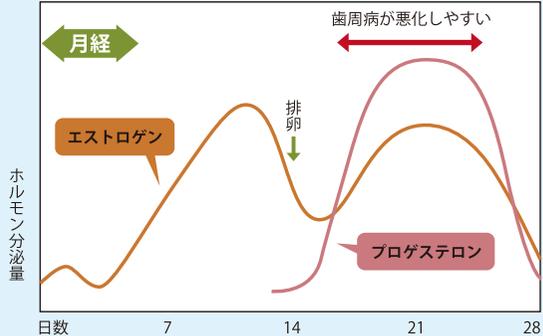
また、毎月の月経のたびに歯周病の悪化がしやすい時
期があります。

これらを表にまとめたものを掲載しておきます。

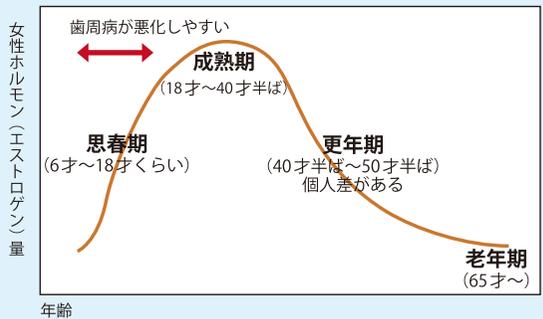
妊娠中の女性ホルモンは?



月経前は歯ぐきが腫れやすい!



女性の人生と女性ホルモン



女性は男性よりも歯周病に対して不利であることが充分
理解できたでしょうか。

しっかりしたブラークコントロールを行うことで『歯周病
菌』に負けないように頑張りましょう!

最後になりましたが、9月から福山市が妊婦歯科健診の
無料実施を行っています。今までに当クリニックで小池病
院妊婦歯科健診を受診された方は必要ありませんが、ま
だされてない方はこれを機会に受診されてはいかがでしょうか?

院長 小池秀行

歯学博士 日本補綴歯科学会専門医

※歯が欠けたり失われたりした場合に、かぶせ物、差し歯、ブ
リッジ、入れ歯(義歯)、インプラントなどの人工物で補い、
機能・審美を回復することを専門とし、学会で認められた歯
科医師です。

社団法人日本補綴歯科学会 <http://www.hotetsu.com/p1.html>